

島根県西部地震被害報告セミナー
【応急復旧・復旧工事への対応】

～なぜ大田で大地震が発生したのかを含めて～

一般社団法人 大田建設業協会

(有) 緑建設 (大田市三瓶町)

代表取締役 藤原真章

(資料提供)
 三瓶自然館 中村学芸員/島根県/大田市/今岡事務局長



大田市の中心部でも巨岩が崩落
 (大田市諏訪地区)

巨岩崩落 うねる地面

大田で震度5強

5人搬送、家屋被害130件超

M6.1、山陰両県論

山陰中央新報

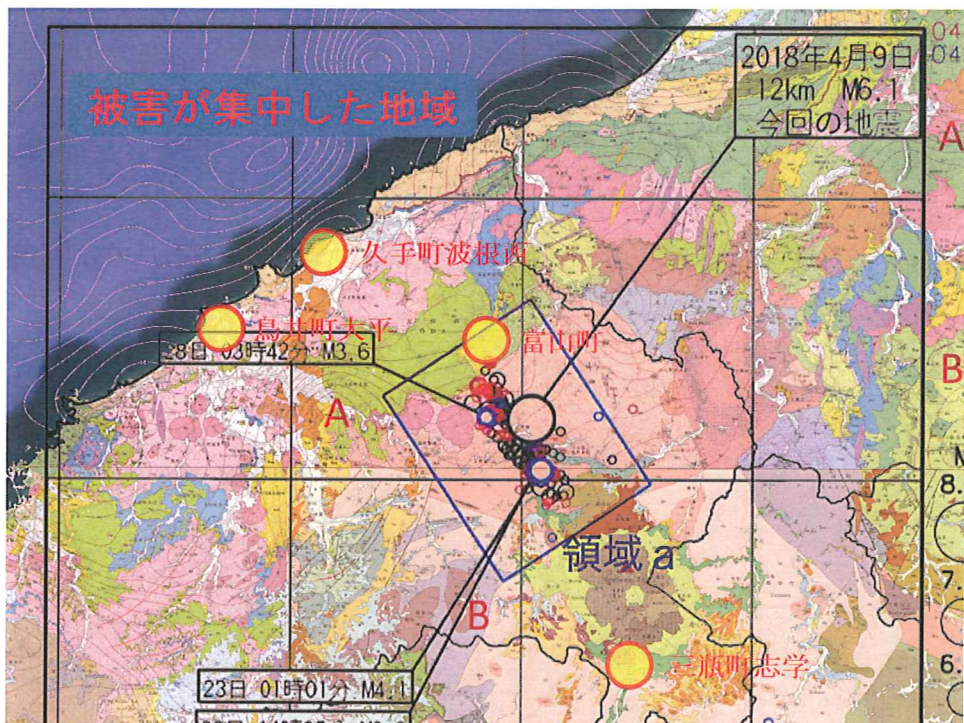
発行所 山陰中央新報社
 松江市松原2-3-3
 電話番号 0852-3421
 電報掛番号 4522144

号外

山陰中央新報への寄稿
 松江本社編集部
 西0852-3232
 西0855-5222

平成30年4月9日(月)の号外







志学の湯元旅館



県道三瓶山公園線(池田地区)の崩落



志学の早水川沿線の崩落

原因その2: 地滑り地域







今後、大地震は・・・？

ヒントその1



久手町市街地(市道)

ヒントその2

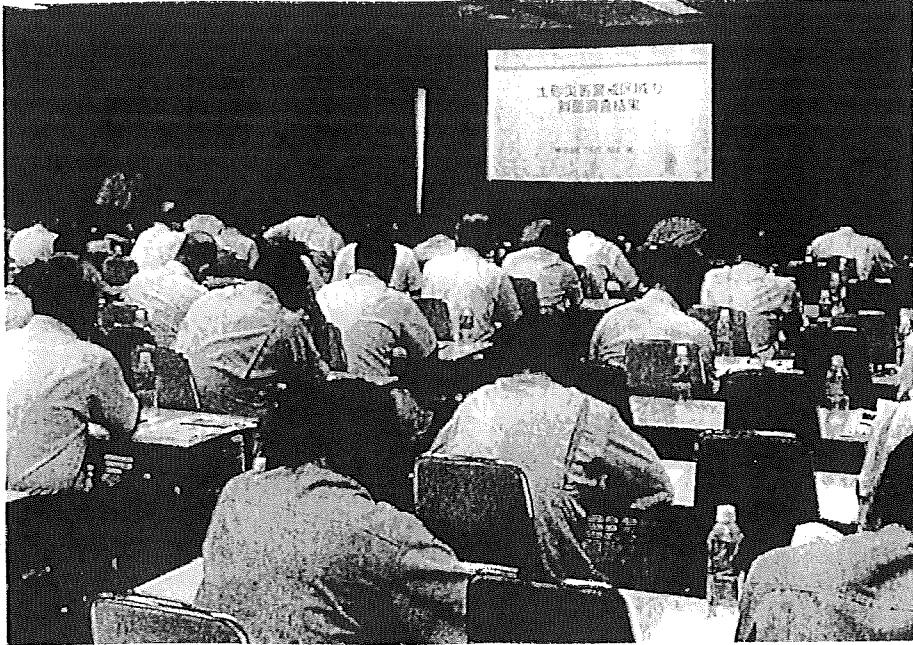
西暦(和暦)	地域(名称)	M	主な被害
880年11月23日	出雲	7.0	神社、仏閣、家屋転倒す。
1676年7月12日	石見	6.5	津和野城などに被害。死者7人、 負傷者35人、住家倒壊133棟。
1854年12月24日	(安政南海地震)	8.4	出雲杵築大社で潰150棟。
1859年1月5日	石見	6.2	那賀郡、美濃郡で揺れが強く、波佐村、 周布村、美濃村などで家屋倒壊56棟。
1859年10月4日	石見	6.0~6.5	那賀郡で揺れが強く、周布村で家屋倒壊数戸。
1872年3月14日	(浜田地震)	7.1	死者551人、負傷者582人、 家屋全壊4,506棟、同焼失230棟。 海岸で海水の変動あり。
1946年12月21日	(南海地震)	8.0	死者9人、負傷者16人、住家全壊71棟。
2000年10月6日	(平成12年(2000年) 鳥取県西部地震)	7.3	負傷者11人、住家全壊34棟。
2001年3月24日	(平成13年(2001年) 芸予地震)	6.7	負傷者3人。

西部地震報告セミナー

建設興業タイムス社 官民80人が受講

建設興業タイムス社 (神庭民生社長) は7月27日、松江市内で「県西部地震被災報告セミナー」【応急対応と復旧への課題】を開き、官民の関係者約80人が受講した。

大田市危機管理課の細田和彦課長補佐が「県西部地震の現場から被害報告」と題し、被害状況を説明。応急・復旧に当たった緑



熱心に講演を聴く参加者 松江市内

建設 (大田市三瓶町) の藤原真章社長が現場の状況を報告し「過去の発生事例から考えても、次の地震がいつ起きてもおかしくない」

とし、災害への備えを訴えた。

また、水道復旧に当たった山陰クボタ水道用材の山北圭一工事営業部次長は「簡水施設は送・配水管兼用が多く、漏水原因の特定には管路網全体を調査するため時間が掛かる」と復旧作業時の課題を指摘。官民が早期に連携し、迅速に状況を把握する必要があるとした。